

小学校第1学年 生活科学学習指導案

日時 平成16年9月29日(水)5校時
児童 北上市立二子小学校 1年
男子21名 女子16名 計37名
指導者 教諭 土佐 直子
講師(すこやかサポート) 赤川 亮

1 単元名 アサガオ発表会をしよう

2 単元について

(1) 教材観

本単元は、学習指導要領の生活科の内容(7)「動物を飼ったり植物を育てたりして、それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心をもち、また、それらは生命をもっていることや成長していることに気付き、生き物への親しみをもち、大切にすることができるようにする」を受け、これまで活動してきたアサガオの栽培の様子や育ててきた喜びを、発表会という形でまとめようと設定した単元である。発表会では、地域の保育園児との交流も併せて行い、これらの活動を通し、さらなる栽培学習への意欲を養い、小さな生命や幼いものへの愛情を育て、世話をする喜びへと発展させることをねらいとしている。

(2) 児童観

1年生の子どもたちは、これまで、一人一鉢アサガオを種から育てる活動を進めてきた。自分だけの草花を育てるに当たって意欲は高く、成長の様子の記録も、時間がかかりながらも継続的に行い、少しずつではあるが自然の変化に気付く目を養ってきた。現在は種ができ、一粒の種から数多くの種を取ることのできる自然の素晴らしさにふれ、さらに身の周りにある季節の草花の様子にも目が広がっているところである。

(3) 指導観

栽培学習の終末を迎えるに当たり、これまでの学習を振り返りながら、自分たちの育てたアサガオの来年への成長に期待をこめた学習のまとめをしたいと考えた。学習のまとめは来年度の1年生である保育園児を招待して発表会という形で行い、相手意識を持たせるとともに、自分たちの育てたアサガオの種が、来年のアサガオに生命をつなげるという意識をもたせたい。また、アサガオを育ててきた様子や喜びを自分たちより若い園児へ分かりやすく伝えるために、発表の手段や内容も工夫させていきたい。発表の準備に当たっては、一人一人のアサガオ栽培への思いを大切にしながら進められるよう、事前に一人一人の思いを把握して、適切な支援ができるようにしていく。

3 単元の目標

【生活への関心・意欲・態度】

- ・アサガオの栽培の学習を振り返り、一生懸命世話をした育てたことへの満足感・成就感をもつ。
- ・アサガオを育てた喜びを、自分なりの表現で発表しようとする意欲をもつ。

【活動や体験についての思考・表現】

- ・アサガオ栽培の学習を振り返り、活動や成長の様子などを自分なりの表現でまとめることができる。
- ・相手が園児ということを考えながら、発表したり接したりすることができる。

【身近な環境や自分についての気付き】

- ・発表の準備や発表会を通して、友達のよさに気付く。

4 単元の指導計画（10時間）と評価規準

次	時	主な活動内容	関心・意欲・態度	思考・表現	気付き
う 第1次 アサガオ発表会の計画を立てよう	1	アサガオの栽培活動を振り返り、まとめとしての発表会を行うことを知る。	アサガオの栽培学習を振り返り、一生懸命世話をして育てたことへの満足感・成就感をもつ。		アサガオの栽培活動での苦労や喜びに気付く。
	2	自分なりに発表したい内容や表現方法を決める。		自分なりに発表したい内容や表現方法を決めることができる。	
	3 (本時)	グループごとに発表の計画を立てる。		アサガオ栽培への自分の思いを生かして発表の計画を立てることができる。	
会の準備をしよう 第2次 アサガオ発表	4 5 6	グループごとに発表の準備をする。	自分の役割に責任を持ち、進んで準備しようとしている。	園児に分かりやすいように、自分の伝えたいことの発表を工夫することができる。	発表の準備を通して、友達よさに気付く。
	7	発表会の練習をする。	他のグループのアサガオについての発表に関心をもって聞こうとしている。		発表会の練習を通して、友達よさに気付く。
表会をしよう 第3次 アサガオ発表	8 9	園児を招待し、アサガオ発表会をする。	意欲的に発表しようとしている。	園児のことを考えながら接することができる。	
	10	活動を振り返り、カードにまとめる。		アサガオ発表会を通しての気付きや感動を絵や文に表すことができる。	

5 本時の指導

(1) 目標

- ・アサガオ栽培への自分の思いを生かして発表の計画を立てることができる。

(2) 本時の評価の観点と具体的評価規準

具体的評価規準	A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する児童への手立て
アサガオ栽培への自分の思いを生かして発表の計画を立てることができる。(行動観察)	・友達の思いを認めながら、自分の思いを生かして発表の計画を立てている。	・自分の思いを生かして発表の計画を立てている。	・アサガオ栽培への思いを確認し、どう計画に生かせばいいか助言する。

(3) 展 開

段階	学 習 活 動	教師の支援と評価	備考
<p>導 入 (5分)</p>	<p>1 前時の活動を振り返り、本時の活動を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>あさがおはっぴょうかいの けいかくをたてよう</p> </div>	<p>・園児を招待すること等、前時に決まったことを振り返らせる。</p>	<p>紙板書</p>
<p>展 開 (35分)</p>	<p>2 グループの紹介をし合う。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px auto;"> <p>発表内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アサガオの育て方 ・アサガオの育つ様子 ・アサガオの花の色 ・押し花、たたき染めの作り方 ・こんなに種がとれたよ など <p>方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紙芝居、絵本、劇、プレゼント作り など </div> <p>3 計画の立て方について確認する。</p> <p>4 グループごとに、ワークシートに沿って発表の計画を立てる。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px auto;"> <p>グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紙芝居... 1枚ごとの場面と分担 ・絵本... 1ページごとの内容と分担 ・劇... 役割分担、準備物 (台本は児童と指導者と相談して作成) ・プレゼント... 形、中身、絵など </div> <p>5 決まったことを発表し合う。</p>	<p>・グループごとに、どんな内容と方法で発表するか、全体に紹介し合い、今日の活動を確認する。</p> <p>・具体的な例を挙げながら、一人一人の思いを大切に計画を立てるよう意識させる。</p> <p>・話合いの仕方については事前にグループのリーダーに指導しておき、自分たちで進められるようにする。</p> <p>・発表内容の具体化や必要な物等を考えさせる。</p> <p>・すこやかサポートと連携して、話合いが進まないグループ等への支援を行う。</p> <p>・アサガオ栽培への一人一人の思いを事前に把握しておき、計画に生かせるよう支援する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>自分の思いを生かして発表の計画を立てることができたか。(行動観察)</p> </div> <p>・グループごとに計画したことを発表させ、どのような場面に思いが活かされたかを話合いの様子から紹介する。</p>	<p>グループ別ワークシート</p>
<p>終 末 (5分)</p>	<p>6 振り返りカードを書く。</p> <p>7 次時の確認をする。</p>	<p>・次時から発表準備に入ることを知らせ、次の活動への意欲化を図る。</p>	<p>振り返りカード</p>

(4) 板書計画

あさがおはっぴょうかいの
けいかくをたてよう。

ここにのこったことがつたわるように
(じぶん、ともだち)

あさがおのそだてかた

- ・げき
- ・かみしばい
- ・えほん

おしばなのつくりかた

- ・えほん
- ・かみしばい

あさがおのはなのいろ

- ・かみしばい
- ・ぷれぜんと

こんなにたねができたよ

- ・ぷれぜんと

(5) 準備物

- ・個別資料 (アサガオ栽培への思い等実態調査による資料)
- ・グループ別ワークシート (発表計画書)
- ・振り返りカード